



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>Fax 0532-53-7210 E-mail hofaru@asakuragawa.net

本年もよろしくお願ひ致します

設立20年を迎えるにあたって

2014年は名古屋でESDが開催されるなど、身近な環境に大きな注目を集めた年になりました。

そして、今年2015年は、私ども朝倉川育水フォーラムにとっても大きな節目の年になります。

ひとつは、2005年に10年後の水循環を軸に環境や地域のあり方についてまとめた、「朝倉川流域ビジョン2005」策定から10年・・・

さらに、1995年の設立から20年・・・と、これからの私どもの活動の在り方についても持続可能な未来のためにさらなる議論をしていきたいと思ひます。

とはいえ、「朝倉川530大会」や「朝倉川植樹大会」からスタートした「植樹メンテナンス大会」など、創立当時からの継続事業であるからこそ、地域に対する認知度の広がりや、530大会に至っては参加者3,000人に上る大事業に成長させていただいたということもあります。

まさに、継続はチカラなり・・・「川」一人でも多くの関心を持っていただくために、これからも、様々な活動をしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。



＜朝倉川へのメッセージ 北川千尋＞

第12回

植樹メンテナンス大会開催

平成26年11月8日（土）第12回の朝倉川植樹メンテナンス大会が開催されました。

当日は晴天の穏やか日よりに恵まれ、気持ちよく作業を進めることができました。23団体460名の参加がありました。多米橋から比貝橋までは大規模な間伐が行われ、除草も実施されていたため、今回のメンテの範囲は比貝橋から寺門橋の区間で行いました。

来年度は公園橋から寺門橋の区間も間伐が予定されているということですが、多米橋から比貝橋間のような間伐の仕方ではなく、キメの細かい作業をするということです。

また、併催イベントの「川と海のクリーン大作戦」でゴミ拾いを実施しました。

見た目には刈り込む枝は少ないように見えたが、実際に作業をしてみると

と枝葉の量は2.7tにもなりまた。ゴミの量は0.3tでした。



2014年活動日誌



4/12 第18回朝倉川530大会

桜の花や菜の花もまだ咲き残るうらかな春日の中、68団体、2700人が参加されました。集められたゴミは2.5トン。中には盗難届の出ている物もありました。

4/17 桜丘中学校総合学習はじまる

例年、最初の授業はビオトープの野草調べで始まります。タンポポやハコベ、オオバコなどをてんぷらにして食べる。ビオトープがぐっと身近になりました。その後秋まで授業は続きます。



5/25、10/26 河川調査

定点の調査をしています。年に4回行っています。調査のたびに流れが変わってたりします。10月の調査ではめったに出会ったことのないホタルの幼虫を捕獲しました。

6/7 総会

平成26年度朝倉川育水フォーラムの総会及び「朝倉川へのメッセージ」の表彰式が行われました。会員並びに活動を応援していただいているみなさま方、これからもよろしくお願い致します。



7/12 「ねこのて」さんのビオトープと里山体験

ビオトープにはチョウやシオカラトンボ、ウシガエルのオタマジャクシ。林の中の小川にはサワガニも。お昼は野外料理のお楽しみ。五平もちを自分で作り、ジャガバタとフランクの豪華版で。



7/27 朝倉川探検隊

夏休み第一弾。たくさんの親子連れが参加。水の中は気持ちよく、最初はとまどっていた大人も子どもも夢中になって、ガサガサ。思った以上の大漁に大満足の1日でした。ケーブルテレビで放映。



8/2、10/4 郵便局北部会さんとの協働

郵便局の局長さんたちに来ていただいて、水路の整備。食物連鎖がうまく回るように、水面が良く見えるように水路の草を除去したり、杭打ちの作業をしていただきました。

9/6 ローターアクトさんとの協働

恒例になった、ローターアクトのみなさんと一緒にビオトープの水路整備。名古屋や豊田から駆け付けていただいた方など総勢10人で、草刈り作業。お昼は野外料理を楽しみました。



絶滅危機「川ガキ」

理事長 高橋 豊彦

「自然欠乏症候群」という言葉を聞いたことがありますでしょうか。アメリカのリチャード・ループによって 2005 年に出版された「あなたの子どもには自然がたりない」の中で、自然から遠ざかった生活を送る子どもたちに、様々な精神不安定やそれに伴う症状がもたらされることが指摘した本の中での言葉です。

「よい子は、川で遊ばない」という看板に見覚えがある方も少なくないと思いますが、子どもたちの安全を守るために、「危険を理解し、良いところを学び取ってもらう・・・」ということを受け、「危険から遠ざける・・・」ということを大人たちが行ってきたことに対する「社会のつけ」なのかも知れません。自然というのは、実は「心の必須栄養素」と言っても過言ではありません。

近年、絶滅に危機に瀕している「川ガキ（川で遊んでいる子どもたち）」の保護育成というものを真剣に取り組んでいかなければならない課題の一つになってきたような気がします・・・

皆さんは、どう思いますか・・・？

ビオトープに作られたスズメバチの巣→



活動日誌つづき

9/24 牛川小学校総合学習

4年生の環境学習です。9/8 事前に学校で朝倉川についてのお話をしてあるので、子どもたちは自分の目で、源流や森の様子を確かめます。朝、路線バスを乗り継いでビオトープに来ました。



10/29 東田小学校総合学習

4年生の環境の学習です。ビオトープでのザリガニつりや源流近くの不動滝までの探検などしました。市電を降り、歩いて30分ほどの所にある山深い森に興味津々でした。

11/6 嵩山小学校ホタル放流

嵩山小ではホタルを孵化させて飼育してきました。今年は1000匹以上が育ち、カワニナがいっぱいいる嵩山川に放流しました。河川改修がされたので気掛かりですが、来年が楽しみです。



11/8 第12回朝倉川植樹メンテナンス大会

26団体、400名の参加で行われました。今年は木の剪定だけでなく、川周辺の下草や法面の草の除去などもしました。次年度には間伐の施業が公園橋から寺門橋の間でも実施されるそうです。

10/24 第4回生物多様性全国ミーティング

国連生物多様性の10年日本委員会主催

11/29 東三河生態系ネットワークフォーラム

穂の国いきものがたり、子どもたちへ水と緑でつなげよう

2015年度予定

4/11 (土) 第18回朝倉川530大会



5/31 (日) 河川調査

6/6 (土) 定時総会



7/26 (日) 朝倉川探検隊

11/14 (土) 第13回植樹メンテナンス大会



毎月第1土曜日 ビオトープフィールドワーク

随時 総合学習のお手伝い
他団体との協働
自然観察会など

ボランティア募集中

◎朝倉川やビオトープ周辺の環境整備や美化のボランティアを募集しています。
会社や団体でのご希望があれば、ご相談ください。

◎田んぼの管理

ビオトープ内の田んぼの水の管理など

◎自然や生き物に関心のある方



事務局より…

SNS、facebookのページ

ぜひご覧ください

会費納入のお願い

会費未納の会員様に26年度の会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。ご納入をお願い致します。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



探してみよう!

朝倉川にカワセミがいるらしい?のです。
見かけた方はご連絡ください。

- ①見かけた場所
 - ②見かけた時間など
- あれば写真なども
他にも野鳥や生き物の目撃情報をお寄せ下さい。



ビオトープ出来ごとアシコシ

*前年にイノシシにきれいに食べられてしまったお米。今回はニンニク作戦! 早めに取り組んだのですが、イノシシの勝利。



今年はどんな方法でいくか?

*スズメバチの巣が…

なんと2個も作られています。専門の方に退治してもらいました。処理した中で今年一番に大きいものだそうです。



*朝倉川のスッポン



朝倉川で捕獲されたスッポン4kg弱。他にも何匹か捕獲されました。ほかにもわたしたちの知らない意外な生き物が棲んでいるかもしれません。

*熊?クマ?くま?

突然ビオトープにパトカー? 何事?湖西連峰にクマの目撃情報とか。後で大きな黒いイヌを見間違えたと判明。



全てのお申込み・お問い合わせは

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 0532-53-7211

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net